

取扱説明書

DT-241RFA	<GS-R241T-5>	5	2	2	4	1	6	8
DT-241FFA	<GS-F241T-5>	5	2	2	2	1	6	9

13011

機能と特長

- 安定出湯**
 - 比例制御により、出湯量を調節しても能力範囲内では、常に安定した湯温が得られます。
- 快適暖房**
 - 暖房は、温水を使用するため、快適でお部屋の空気を汚しません。
- 簡単操作**
 - 給湯は、給湯栓を聞くだけで、自動的に運転をします。
 - 暖房は、お部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。
- 暖房水自動補給**
 - 暖房水が不足した時、自動的に補給します。
- アメニティ機能(快適制御)**
 - アメニティ機能付温水エアコンと連携してドライ運転をした時
 - 温水エアコンの除湿機能をより向上させ、室温を下げないドライ(除湿)運転を行います。

機能と特長

①

保証書付

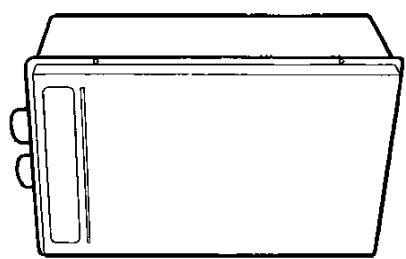
形式名 GS-F241T-5

取扱説明書

(アメニティ機能) ガス給湯暖房機

屋内設置型

品番 DT-241FFA



このたびはガス給湯暖房機をお買い上げいただきありがとうございます。● ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。● この取扱説明書の26ページが、保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

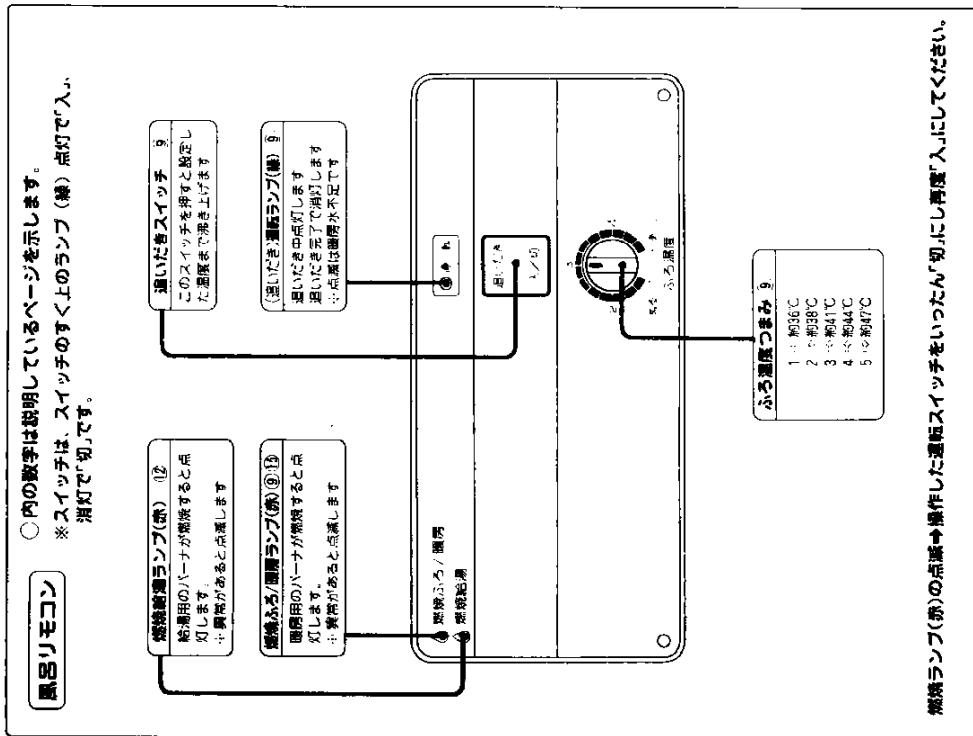
もくじ

● 機能と特長	1
● 各部の名称とはならき	2
● 必ずお守りください	5
● ご使用前に	8
● 進んだきの使いかた	9
● 給湯の使いかた	12
● 暖房の使いかた	15
● 暖房水の補給のしかた	17
● 凍結防止のしかた	18
● 点検・手入れ	20
● 故障・異常の場分けかたと処置方法	21
● 仕様	22
● 長期使用しない場合	23
● アフターサービス	24
● 保証書	26

TOKYO GAS

DT-241RFA	<GS-R241T-5>	5	2	2	4	1	6	8	13021
DT-241FFA	<GS-F241T-5>	5	2	2	2	1	6	9	

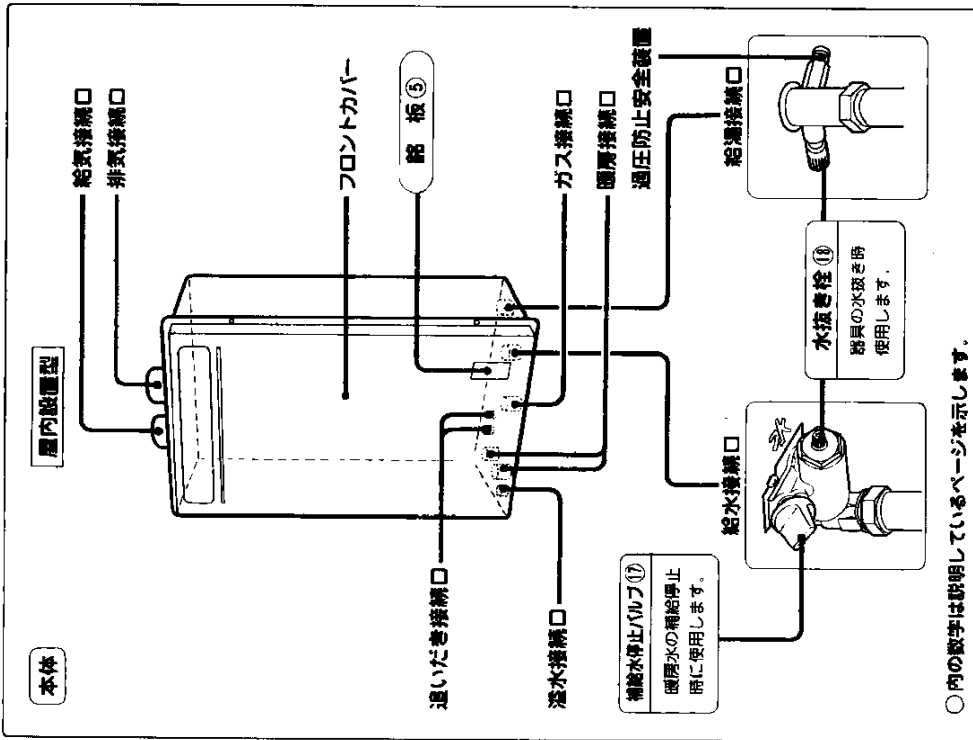
各部の名称とはたらき



各部の名称とはたらき

③

各部の名称とはたらき



各部の名称とはたらき

②

DT-241RFA <GS-R241H-5>
DT-241FFA <GS-F241T-5>

5 2 2 2 1 6 9

13031

必ずお守りください

据えつけるときに

● ガスの種類を確かめて

給湯器関係（以下熱湯機という）フロントカバーの銘板に表示してあるガス以外では使用しないでください。

● 使用電源を確かめて

AC100V用です。
銘板に表示してある電源と、お宅の電源が一致しているか確かめてください。

● 用途について

給湯と暖房と風呂がおのおの独立して、お使いいただけます
④ページにボヤシステム例に準じた用途で使用してください

● 補助具は付属品・指定品で

標準的付属品・指定の別売部品以外の補助具は、使用しないでください

● 据えつけには設置工事・付帯工事が必要

お買い上げの販売店が、ガス会社（ガス供給業者）に依頼し、安全な場所に正しく設置してください

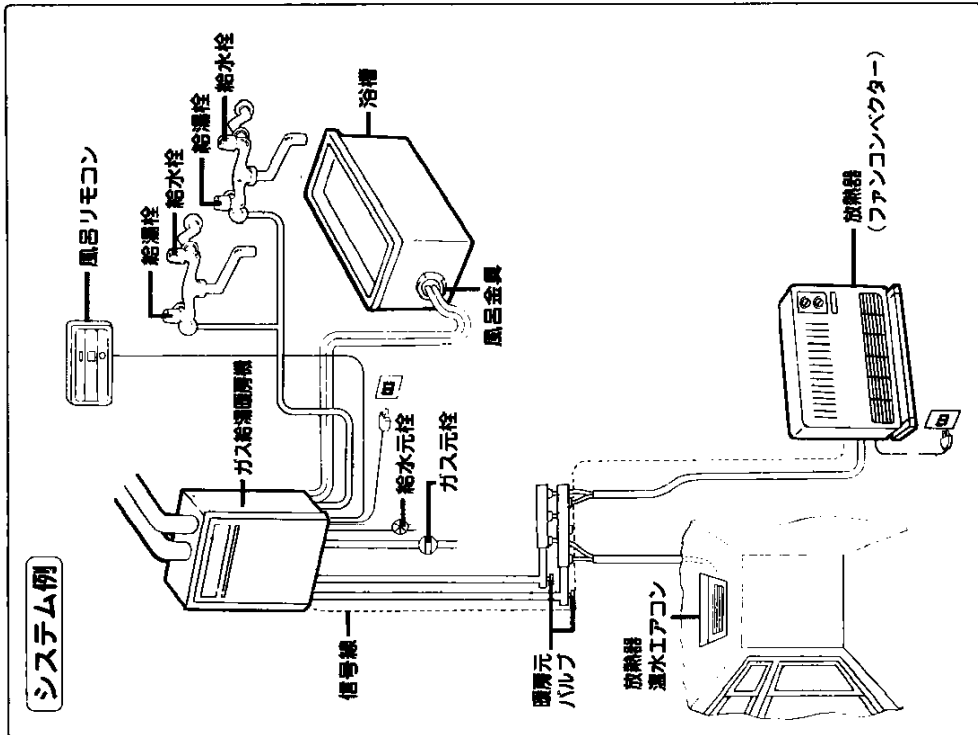
● 騒音について

近隣の家に迷惑にならない場所に設置してください
設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますのでしゅうぶんに注意して設置してください

必ずお守りください

5

各部の名称とはたらき



各部の名称とはたらき

4

DT-241RFA <GS-R241T-5>
DT-241FFA <GS-F241T-5>

5 2 2 4 1 6 8
5 2 2 2 1 6 9 13041

必ずお守りください

お使いいただくとき

アクシデント

●ガス漏れに気づいたら
ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用を中止し、ガス元栓を開き、お買い上げの販売店か、ガス会社へ連絡してください。万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電気スイッチの「入・切」や、マッチライターなどの使用は絶対にしないでください。爆発事故を避けることがあります。

●使用中異常が起きたら
使用中にふたんと違った状態になったときや、地震・火災などの場合、すぐ使用を中止してください。

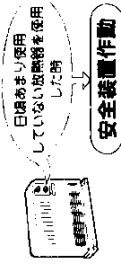
ガス元栓を開める



安全装置について

日頃あまり使用していない放熱器を使用した時、配管内にたまっていたエア-のため安全装置が作動し、漏洩および追だきが使用できなくなることがあります。もよりのガス会社へ連絡してください。

日頃あまり使用していない放熱器を使用した時
安全装置作動

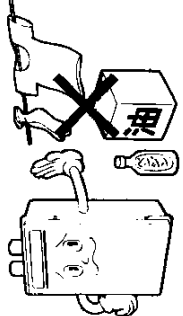


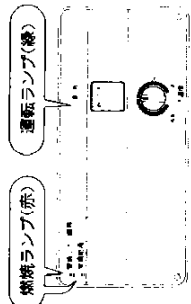
必ずお守りください

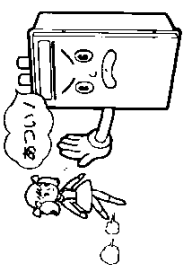
必ずお守りください

必ずお守りください

お使いいただくとき

●燃えやすいものをそばに置かないで


●ときどき風呂リモコンのランプを確かめて
使用中の点火・使用後の消火を、燃焼ランプ(青色)の点灯・消灯で確かめてください。


●やけどに気をつけて
使用中や使用直後は、排気接続口やその周辺はあつくなっていますので、ふれないでください。


●たまっていった水は飲まないで
熱湯槽内に長時間たまっていった水は、飲用または調理に用いないでください。

●冬期は電源プラグを抜かないで、ガス元栓も閉めないで
気温が下がると、自動的に凍結防止運転を行いますので、電源プラグを抜いたりガス元栓を閉めたりしないでください。

7

6

DT-241RFA <GS-R241T-5>
DT-241FFA <GS-F241T-5>

5 2 2 4 1 6 8
5 2 2 2 1 6 9 13051

追いだきの使いかた

<p>追いだき運転</p> <p>① お湯が浴槽内の風呂金具上面より上にあることを確かめる</p> <p>② 沸き上げる温度に設定する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>つまみの位置</th> <th>沸 湯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>約36℃</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>約38℃</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>約41℃</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>約44℃</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>約47℃</td> </tr> </tbody> </table> <p>お湯が風呂金具より上にあること 風呂金具</p> <p>このつまみで温度を設定してください</p>	つまみの位置	沸 湯	1	約36℃	2	約38℃	3	約41℃	4	約44℃	5	約47℃	<p>運 転</p> <p>① 追いだきスイッチを押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 追いだきランプ(緑)が点灯し、設定された温度に沸きあがります ● 運転中は、燃焼ふる、暖房ランプ(赤)が点灯します。 <p>※追いだき運転中でも、ふる温度をつまみで変更できます。</p>	<p>停 止</p> <p>① 沸きあがると自動停止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● この時、追いだきランプ(緑)、燃焼ふる、暖房ランプ(赤)が消灯した後に、自動的に停止します <p>燃焼中は、消灯しないことがあります</p> <p>燃焼中になると自動的に消灯します</p> <p>暖房使用中は、燃焼ふる/暖房ランプ(赤)が消灯しないことがあります</p>
つまみの位置	沸 湯													
1	約36℃													
2	約38℃													
3	約41℃													
4	約44℃													
5	約47℃													
<p>確認と沸湯の設定</p>	<p>運 転</p>	<p>停 止</p>												

追いだきの使いかた

9

ご使用前に

使用前の準備と確認 (熱源機の使用前に次のことを確かめてください。)

- 熱源機の周辺に、紙・プラスチック・油など燃えやすい物がおかれていないか確かめる
- 暖房元バルブが全開になっていることを確かめる
- 給水元栓が全開になっていることを確かめる
- 熱源器の電源プラグをコンセントに差し込む
- ガス元栓を全開にする
- 浴槽の排水栓が閉まっていることを確かめる

暖房元バルブ
戻した後、下にひっぱる

給水元栓
開ける

電源プラグ
差し込む

ガス元栓
開ける

排水栓
開いていること

※ 排水栓の確認は目視で行うようにしてください

ご使用前に

8

DT-241RFA <GS-R241T-5>
DT-241FFA <GS-F241T-5>

5 2 2 2 1 6 9 1 3 0 6 1

追いだきの使いかた

停電・断水・ガスの供給が停止した時

停電時 ……運転は停止し、すべてのランプが消灯します。再通電した時は、再度追いだきスイッチを「入」にしてください。断水してもそのまま追いだきを行います。確保水が不足してくると、安全装置が作動し、運転を停止します。

断水時 ……断水してもそのまま追いだきを行います。確保水が不足してくると、安全装置が作動し、運転を停止します。

ガスの供給が停止した時 ……運転が停止し、運転ランプ(緑)は点灯したままですが、燃焼ぶらり、脚房ランプ(赤)が点滅します。ガスの供給が再開された時、追いだきスイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。

風呂金具カババーの位置について

※正しい位置にあることを定期的に確かめてください。

※風呂金具カババーが正しい位置にセットされていないと追いだきがじゅうぶんできない場合があります。

風呂金具カババーの掃除について

風呂金具カババーにゴミや濡れなどが付着すると追いだきがじゅうぶんできなくなります。定期的に掃除してください。

掃除の手順

- ①風呂金具カババーを外す。
- ②使い古しの歯ブラシなどで汚れを落とす。
- ③金属性のブラシなどは履をつけますので使わないでください。
- ④水洗います。
- ⑤風呂金具カババーをつける。

追いだき時の注意

追いだきの使いかた

●浴槽にお湯がないのに〔追いだき〕を使用した時

※80分間運転した後、停止します。

※熱源機に異常は生じません。

●お湯をじゅうぶん入れて再使用した時

※熱源機の運転音が少し大きくなります。

※1～2分後風呂金具より気泡がではじめます。

※4～5分で気泡が少なくなったり、正常な運転に戻ります。

※手を入れて湯水の出ていることを確かめてください。

●暖房使用時に〔追いだき〕を使用した時

※放熱器が1～2台程度ですとあまり影響はありません。

※放熱器が多くなると、上図に示す影響が出やすくなります。このような場合、放熱器の運転を1～2台にへらしらしてください。

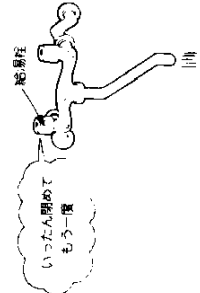
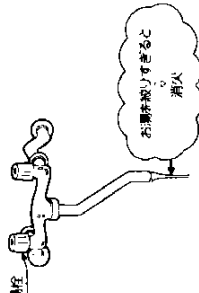
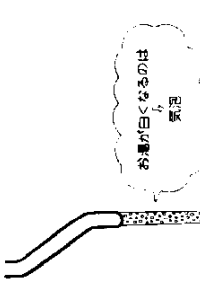

●追いだき停止タイマーについて

※追いだき時間が90分以上になりますと、自動的に停止します。特に大型の浴槽を使用し水から沸き上げる場合、希望の温度になる前に停止することがあります。このような場合、再度追いだきスイッチを「入」にしてください。

追いだき時の注意

DT-241RFA	<GS-R241T-5>	5	2	2	4	1	6	8	13071
DT-241FFA	<GS-F241T-5>	5	2	2	2	1	6	9	

給湯の使いかた

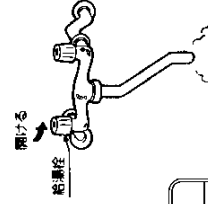
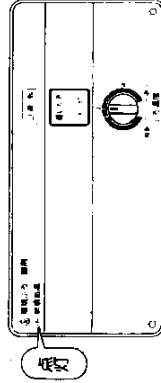
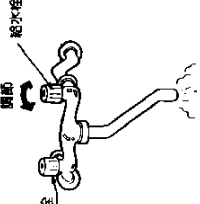
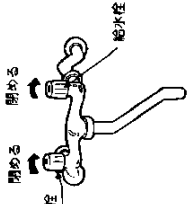
<p>お使いのときの注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お湯が出ないときは再操作を ● 再操作しても、お湯が出ないときは、サ ービスを依頼してください 	<p>● 給湯栓は絞りすぎないで ● 給湯栓を絞りすぎますと、消火します</p> 	<p>● お湯が白くなるのは？ ● お湯が白くなることはありませんが、これ は、水の中の空気が分離して、気泡とな ったものですから心配いりません</p> 	<p>● シャワーを使用する前 は湯温を確かめて</p> 
---	---	--	---

給湯時の注意

給湯の使いかた

⑬

給湯の使いかた

<p>給湯運転</p> <p>● お湯を使用する場所の給 湯栓を開ける ● メーンバーナに点火し、燃焼中は風呂リモ コンの燃焼給湯ランプ(赤)が点灯します。</p>  	<p>● 給湯栓・給水栓で調節する ● 熱湯は60℃の湯が出るように調節してあ ります。 ● 80℃よりも低い湯がほしいときは、水をま ぜて調節してください。</p> 	<p>● 給湯栓・給水栓を閉める ● メーンバーナが消火し、風呂リモコンの燃 焼給湯ランプ(赤)が消灯します。</p> 
--	--	---

給湯の使いかた

⑫

取扱説明書	DT-241RFA <GS-R241T-5>	5	2	2	4	1	6	9	13081
	DT-241FFA <GS-F241T-5>	5	2	2	2	1	6	9	

暖房の使いかた

暖房運転	<p>● 暖房するお部屋の放熱器の運転スイッチを入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自動的に暖房を開始します ● メーンパネルに点火し、燃焼中は風呂リモコンの燃焼ふろ・暖房ランプ(赤)が点灯します。
運転	<p>● 燃焼ふろ・暖房ランプ(赤)は、室温により点灯消灯をくり返すことがあります。</p>
温度調節	<p>● 室温の調節は放熱器の温度調節つまみで行う</p>
停止	<p>● 放熱器の運転スイッチを「切」にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自動的に暖房を停止します ● 燃焼ふろ・暖房ランプ(赤)が消灯します <p>追いただき使用中は運転スイッチを「切」にしても、燃焼ふろ・暖房ランプ(赤)は消灯しません。</p>

暖房の使いかた

15

給湯の使いかた

お使いのときの注意	<p>● 2箇所使用するときは湯温の変化に気をつけて</p> <p>2箇所同時使用されまると、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。シャワー使用中は、特に注意してください。</p>
給湯栓はゆっくり操作で	<p>給湯栓(特にシングルレバー式)は急に開めると、音がすることがあります。</p> <p>(これは水撃作用(ウォーターハンマー)によるもので故障ではありませんが、器具の寿命を短くすることがあります。また、過圧防止安全装置(圧力安全弁)から水が出るこゝとがありますので、ゆっくり操作してください。</p>
あつい湯が出ないときは湯量を絞って	<p>冬季水温が低くなりますと、湯量が多い場合には、あつい湯が出ないことがあります。</p> <p>このような場合には、湯量を絞ってお使いください。</p>
停電・断水・ガスの供給が停止した時(給湯時)	<p>停電時………運転は停止しますが、再通電すると自動的に点火しますので、給湯栓を開めてください</p> <p>断水時………運転は停止しますが、再過水すると自動的に点火しますので、給湯栓を開めてください</p> <p>ガスの供給が停止した時………運転は停止し、燃焼給湯ランプ(赤)が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。ガスの供給が再開されるまで給湯栓を開めてください。</p>

給湯の使いかた

14

DT-241RFA	<GS-R241T-5>	5	2	2	4	1	6	8	13091
DT-241FFA	<GS-F241T-5>	5	2	2	2	1	6	9	

暖房水の補給のしかた

● 暖房水は自動補給

- 暖房水は蒸発などにより減少します。
- 熱源側の暖房水が不足しますと、暖房水は自動的に補給されます。熱源機右下の補給水停止バルブは、開いたままにしておいてください。

● 断水の時

- 断水の時、暖房水が不足しますと、安全装置が働き、通水しても、暖房がよび遅いだけ可以使用できません。
- このような場合、運転ランプ(緑)と燃焼ふる / 暖房ランプ(赤)が同時に点滅します / 運転ランプ(緑)と燃焼ふる / 暖房ランプ(赤)が同時に点滅している時は、通水後、下記「再使用方法」の操作をしてください。

● 暖房水補給停止

万一、熱源機や放熱器から水が濡れたときには、補給水停止バルブで暖房水の補給を停止し、すぐ使用を中止してください。

再使用方法

- 熱源機の電源プラグを抜き差ししてください。これで再使用できます。

暖房水の補給のしかた

暖房の使いかた

お使いのときの注意

● 点火しないときは再操作を

- 再操作しても点火しないときは、サービスを依頼してください。

● 放熱器の説明書も合わせてよく読んで

- 放熱器には、いろいろの種類があります。それぞれ説明書に従って操作してください。

● 放熱器の空気抜き栓は開けないで

- 空気抜き栓を開けると、漏れや凍結の恐れがあります。運転できない場合があります。

停電・断水・ガスの供給が停止した時 (暖房時)

停電時 ……運転は停止します。再通電すると運転を再開する放熱器と再開しない放熱器があります。ご使用の放熱器の説明書をよくお読みください。また、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

断水時 ……そのまま使用できますが、暖房水が不足してくると、安全装置が作動し運転を停止します。通水後17ページの「再使用方法」の操作をしてください。

ガスの供給が停止した時 ……運転は停止し、燃焼ふる / 暖房ランプ(赤)が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。いったん放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを「入」にしてください。

暖房時の注意

DT-241RFA <GS-RS41T-5>
DT-241FFA <GS-F241T-5>

5 2 2 2 1 6 9

13101

凍結防止のしかた

再使用のしかた

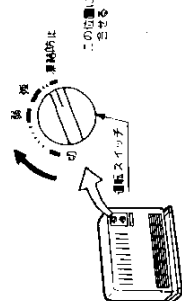
- ① 水抜き栓(2本)を開める
- ② 給水元栓を開け、すべての給湯栓から水が出るのを確かめる
- ③ 給湯栓を閉める

使用するときは1ページ「給湯の使いかた」に従ってください

凍結防止のしかた(暖房側)

放熱器の運転スイッチを「凍結防止」に合わせる

放熱器は、種類によって凍結防止運転の方法が異なります。それぞれの説明書を参照してください。



凍結防止のしかた(風呂側)

- 長期不在の場合は、浴槽の水は抜いてください

凍結したときの処置

- 凍結した場合は、使用しないでください
- 凍結したままお使いになると、放熱機や配管が破損することがあります
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください
- 放熱機や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります(有料)

凍結防止のしかた

凍結防止のしかた

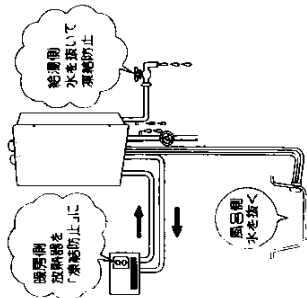
凍結防止のしかた

● 寒波がきたら凍結に注意(電源プラグは抜かないで)

冬期は急な寒波のために、放熱機および給湯・暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります。放熱機の凍結防止運転のため、電源プラグは抜かないでください。

● 凍結防止操作は給湯側、暖房側、風呂側の3つ必要

この放熱機は、給湯用と暖房用の2つの熱交換器、風呂用いすきコイルを内蔵しています。凍結防止操作は給湯側、暖房側、風呂側について行なってください。



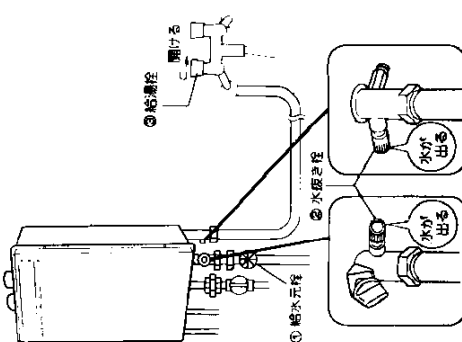
凍結防止のしかた(給湯側)

- 通常は凍結防止ヒータが自動で凍結防止運転を行います。
- 長期不在の場合は、低温注意報が出た場合、念のため下記の手順で水抜きをしてください。

水抜きのしかた

- ① 給水元栓を開める
- ② 水抜き栓を開ける(2本)
- ③ すべての給湯栓を全開にする

● ②水抜き栓と、④給湯栓から水が抜けるのを確かめてください。
● 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。



18

19

故障・異常の見分けかたと処置方法

現象	原因	処置方法	参照
電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグをコンセントに差し込む	8
ガス元栓の調子が不十分	ガス元栓の調子が不十分	ガス元栓を全開にする	8
配管内に空気が残っている	配管内に空気が残っている	点火操作を繰り返す	-
ガス圧が適切でない	ガス圧が適切でない	他の器具も同様の場合には点検を依頼する(他に原因がないとき)	-
給水元栓の開き不十分	給水元栓の開き不十分	給湯栓をいったん閉めてから給水元栓を全開にする	8
水圧が適切でない	水圧が適切でない	点検を依頼する(他に原因がないとき)	12
凍結している	凍結している	解凍するまで使用を中止する	19
混合水栓の目詰り	混合水栓の目詰り	点検を依頼する	-
風呂釜ガスカバーの目詰り	風呂釜ガスカバーの目詰り	カバーを外して掃除する	11
給湯栓の調子不足	給湯栓の調子不足	給湯栓を全開にする	12
放熱窓の故障	放熱窓の故障	点検を依頼する	-
安全装置が作動	安全装置が作動	点検を依頼する	-
ストレーナーが詰まり	ストレーナーが詰まり	点検を依頼する	-

故障・異常の見分けかたと処置方法

(2)

点検・手入れ

● ガス臭くありませんか？

● ガス臭いときは、すぐ使用を中止し、ガス元栓を閉め、お買い上げの販売店か、ガス会社(ガス供給業者)へ連絡してください。

● 水漏れはありませんか？

● 水漏れしているときは、すぐ使用を中止し、給水元栓、ガス元栓を閉め、お買い上げの販売店か、ガス会社(ガス供給業者)へ連絡してください。

● 異常音はありませんか？

● 異常音のときは、すぐ使用を中止し、ガス元栓を閉め、お買い上げの販売店か、ガス会社(ガス供給業者)へ連絡してください。

● 熱源機は汚れていませんか？

● お手入れは、ガス元栓を閉め、熱源機が冷えてから行ってください。

● 風呂リモコンは乾いた布で！

● 風呂リモコンにシャワーの湯をかけたたり、洗剤液をかけたらしらないでください。

● 汚れた場合は乾いた布で拭いてください。

(20)

~~DT-241RFA <GS-R241T-5>~~
~~DT-241FFA <GS-F241T-5>~~

5 2 2 4 1 6 8
 5 2 2 2 1 6 9 13121

仕様

型式	GS-F241T-5	
ガス会社B.L.品番	DT-241FFA	
本体寸法(mm)	幅 480	高さ 750
風呂リモコン寸法(mm)	幅 195	高さ 95
給湯方式	先上め式	
暖房方式	温水循環式	
種類	直接循環式	
給排水方式	強制給排水式	
設置方式	屋内設置(壁掛、据置)	
標準熱効率(%)	暖房:標準時82.1,000kcal/時75 (給湯)全出力80	
点火方式	高圧連続火花放電(メーソーン・ダイレクト点火方式) 給湯:燃焼共	
最低作動流量	給湯:標準時2.0ℓ/min 暖房:0ℓ/min 追いだき:0ℓ/min	
暖房温水設定温度	比例制御+ON-OFF制御	
暖房温水設定温度	比例制御:80℃---80℃ ON-OFF制御:OFF88℃-ON70℃	
風呂ポンプ能力	機外揚程4mH ₂ O (at8ℓ/min)	
暖房タンク有効容量	機外揚程4mH ₂ O (at 8ℓ/min) 自吸能力2.0mH ₂ O	
水路構成	0.62ℓ (暖房水自動補給方式)	
給湯湯温制御	2在3水浴方式(給湯:暖房同時使用可能、風呂と暖房は能力振り分け)	
風呂湯温調節	水圧1kg/cm ² 時 10ℓ/min (10ℓ/minハイカットオフバナー内蔵)	
夜間消費電力	比例制御、湯温は60℃一定	
標準消費電力	36℃~47℃	
安全装置	共 機相ACT100V 50Hz 暖房時110W、風呂時210W、給湯時60W、同時使用時225W 空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置 空だき防止装置、立消え安全装置、空だき安全装置、過圧防止安全装置 過熱防止装置、過電流防止装置、湯温安全装置	
重量(kg)	本体41 運転時45.8 梱包45	
接続口径	ガス R3/4 (PT3/4)	
	給水 G1/2 (PF1/2)	
	給湯 G3/4 (PF3/4)	
	排水 R1/2 (PT1/2)	
	追いだき G1/2 (PF1/2)	
	電線管 CTC31 (C31)	
標準付属品	風呂リモコン、給湯シルダー継手(2ヶ)	
別売部品	ヘッドユニット、据置台、壁掛金具、空掛カバー、給排水トップ(FP専用)、風呂金具	

*本仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

22

仕様

形式名	ガス種	ガス消費量(kcal/h)		給湯能力(出湯量に換算)		暖房出力(kcal/h)	
		給湯専用同時使用	暖房	25℃上昇	40℃上昇		
GS-F241T-5	13A	41,000	11,200	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200	
	12A	39,200	10,400	14.9ℓ/min相当	9.3ℓ/min相当	8,500	
	7C	41,000	29,800	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200	
	6A	41,000	29,800	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200	
	6B	41,000	29,800	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200	
	6C	41,000	29,800	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200	
	5C	41,000	29,800	16ℓ/min相当	10ℓ/min相当	9,200	
	LPGガス	3,00kg/h	2,23kg/h	0.99kg/h	14.3ℓ/min相当	8.9ℓ/min相当	8,100

仕様

仕様

長期間使用しない場合

お買い上げの販売店が、ガス会社(ガス供給業者)へ連絡してください。
 特に冬季は凍結による凍結防止処置が必要ですので、注意してください。

23

アフタサービス

サービスを依頼されるときは

- 21ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の頁を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不明な場合は、ご自分で修理しないでください。お買い上げの販売店か、ガス会社へ連絡してください。
- 1 品番・形式名（銘板表示のもの）・ガスグループ
- 2 お客様のご氏名・住所・電話番号・通順
- 3 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 4 修理依頼の日および訪問に希望日

転居されるときは

- ガスの種類の異なる地区へ転居されるときは、改造・調整が必要です。
- お買い上げの販売店か、ガス会社へ連絡してください。
- この場合の改造・調整に要する費用は保証期間内であっても有料です。
- 専用ガスグループによっては生産していないものがありますので、改造できない場合もあります。

保証と補修について

- 取扱説明書の21ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名・納入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間中は**
- 保証書に記載のように熱源機の故障について修理します。
- 詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この保証書（取扱説明書）を大切に保存してください。

保証期間経過後は

- お買い上げの販売店か、ガス会社へ相談してください。
- 補修用性能部品を調達したうえで修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保守契約制度

- 保守契約制度（有料）に加入していただくと、定期点検を専門家が責任をもって行います。この保守契約につきましても、お買い上げの販売店か、ガス会社へ相談してください。

保証書

保証書

ガス給湯器専用機

形式名	GS-F241T-5	品番	DT-241FFA
-----	------------	----	-----------

上記器具をお買い上げいただいたときより、この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

- 1) 保証期間は上記品番の器具をお買い上げの日から2年間とし器具本体を対象とします。
- 2) 万一故障の場合はお買い上げの日、もしくはお買い上げの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
- 3) サービス員が参上した時に本保証書をお示しください。
- 4) 保証期間中であり、かつ次の場合には有料修理といたします。
 - (1) 取扱説明書によらないでご使用になり故障したため
 - (2) 大雨、大雪、地震等による故障、その他不可抗力による故障
 - (3) お買い上げの日、あるいはお買い上げの東京ガスに、ご連絡など改ざりされた場合の故障
 - (4) 器具に明示されている以外のガスでご使用のため改ざりされた場合
 - (5) 本保証書を紛失された場合
- 5) 無料修理とアフターサービス等については、この保証書をお買い上げの日または取扱説明書に記載してあるお買い上げの東京ガス株式会社・営業所にお問合せください。



保証責任者 東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03-3433-2111

取	DT	241RFA	<	GS	R241T	5	5	2	2	4	1	6	8	13131
扱	DT	241FFA	<	GS	F241T	5	5	2	2	2	1	6	9	
説														
明														
書														

取扱説明書	DT-241RFA <GS-R241T-5>	5	2	2	4	1	6	8	13141
	DT-241FFA <GS-F241T-5>	5	2	2	2	1	6	9	

保証書

保証書

修理記録

この器具の修理記録は器具本体のフロントカバーの裏に記録します。

お買い上げ日および販売店名

お 買 い 上 げ 日	平成	年	月	日
-------------	----	---	---	---

販 売 店 名		扱 者 名	
住 所			
電 話 番 号			

お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

取扱説明書	DT-241RFA <GS-R241T-5>	5	2	2	4	1	6	8	13151
	DT-241FFA <GS-F241T-5>	5	2	2	2	1	6	9	

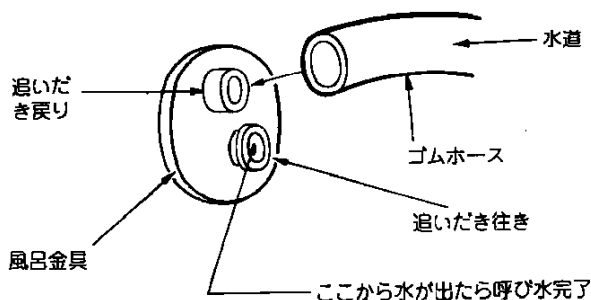
●次の場合は必ず追いだき配管の呼び水を行なってください。

- ① 追いだきができないとき。
- ② 熱源機および風呂配管の水抜きをした時
- ③ 長時間浴槽の湯を空にした時

追いだき配管の 呼び水のしかた

●この器具は浴槽内の風呂金具を利用し、呼び水を行ってください。

- (1)風呂金具のストレーナ、及びビスを取りセパレータを外してください。
- (2)水道と結んだゴムホースを追いだき戻り口に差し込んでください。
- (3)水道栓を開き水を出してください。
- (4)追いだき行き口から水が出たら呼び水完了です。
- (5)風呂金具のストレーナ、セパレータを元通り取付けてください。



取扱説明書別冊

安全に正しくお使いいただくために

このたびは、給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- 本機器を安全に正しくお使いいただくために、この内容をよくお読みのうえお使いください。
- お読みになったあとは、取扱説明書とともに、いつでも取り出せるところに大切に保存してください。

安全に関する重要な内容ですので
よくお読みのうえ、
必ずお守りください。

安全に正しくお使いいただくために

安全に関する重要な内容ですので
よくお読みのうえ、
必ずお守りください。

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっていきます。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者等が死にまたは重傷を負う危険が差し迫って生じる場合が想定されることを表しています。
	警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者等が死にまたは重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者等が傷害を負う可能性が想定される場合、および物の損傷のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な注意	
	火気厳禁	
	触れるな	
	分解禁止	
	電源プラグを抜け	
	プーアを接続せよ	
	必ず行う	

危険

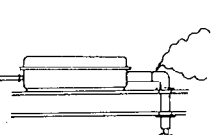
ガス漏れ時は使用厳禁

ガス漏れに気付いたときは、①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、電気器具（特に換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しないでください。爆発事故を引き起こすことがあります。

- ①すぐに使用をやめ、器具栓とガス栓を閉じる。
- ②窓や戸を開けてガスを外へ出す。
- ③販売店またはガス業者に連絡する。

給排気筒の定期点検

- 給排気筒（給排気筒トツブ）が外れたり、つまりたり、ぶさかっていると排ガスが室内に漏れて一酸化炭素中毒の原因となり危険です。
- 室内に排ガスが入って一酸化炭素中毒の原因となります。



- 排気筒に鳥が巣を作ったり、すすで詰っていませんか？室内に排ガスが入って一酸化炭素中毒の原因となります。

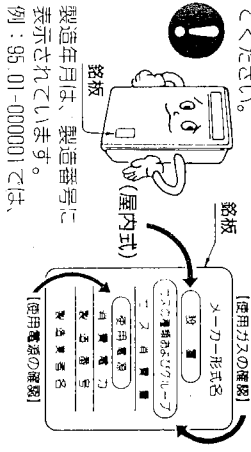
販売店の方へ
● 機器の設置が終わり、お客様に使い方を説明されましたら、この説明書をお渡しください。

機器コード	機器種別	販売店
5222116913171		

警告

使用ガス・使用電源について

- 銘板に表示してあるガス（ガスグレード）及び電源（電圧・周波数）を使用してください。不完全燃焼及び爆発発火の原因になります。わからない場合は、販売店またはガス事業者に連絡してください。



- 製造年月は、製造番号に表示されています。例：95-01-000001では、'95,01'が1995年1月を表しています。
- 販売されるときにも、ガスの種類・電源の種類が一致していることを、必ず確かめてください。

屋内用ガス機器

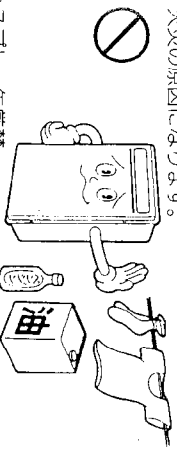
- この機器は屋内用ですので屋外に設置しない。風により炎が機器の外にあふれて火災のおそれがあります。また雨水侵入により故障の原因となります。

機器の設置（及び付帯工事）について

- 機器の設置・移動及び付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
- この機器はガス工事が必要ですので確認してください。

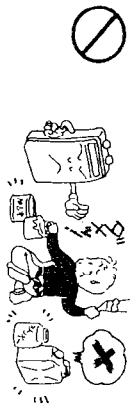
火災予防のために

- 可燃物に注意
機器及び給排気筒・排気筒（トツツを含む）の周囲には燃えやすいものを置かないでください。火災の原因になります。



- スプレー缶厳禁
機器の周囲にスプレー缶を置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。

- 引火のおそれのあるものの使用禁止
機器の周辺ではカリンソ、ペンソなど引火のおそれのあるものを使用しないでください。火災の原因になるものがあります。



使用上の注意

- やけどに注意
シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合がありますので十分注意してください。
- お湯を止めた後に再使用する時、お湯の量を急に少なくした時、あるいは、万一機器の故障の際には一瞬、熱いお湯が出る場合があります。湯は手や体に付けないでください。
- シャワー、給湯の使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。
- 突然、熱湯が出てやけどしたり、冷水が出てビツクリすることがあります。
- 子供に注意
浴槽の循環口の吸込口付近で着たりすると思わぬ事故につながる可能性があります。特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。



異常時の処置

- 万一異常な燃焼、臭気、異常音が感じられた場合はあわてずに運転を停止して（給水元栓と）ガスを閉じて「故障異常の見分け方と処置方法」に従ってください。
- 地震、火災などの緊急の際はあわてずに運転を停止してください。



使用上の注意

- 用途について
給湯・シャワー・ふろ・暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になることがあります。
- やけどに注意
使用中や使用直後は、給排気筒及び給排気筒トップは高温になっておりますので、手をふれないでください。
- やけどのおそれがあります。

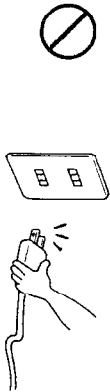


- 入浴時の注意
追いだきや追いだき後は、浴槽のお湯の上部と下部とでは温度差があるので、入浴時には十分かきまぜてください。



運転停止（消火）時の注意

- 燃焼中に電源プラグを抜いて消火しないでください。



施工上の注意

- 網戸のある窓を開けて使用した場合、風の流により網戸を破損することがあります。網戸の位置関係に注意してください。



注意

電気事故防止

- 濡れた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 電源プラグの差し込みは確実に行ってください。プラグにはほりかきが付着していたり、差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

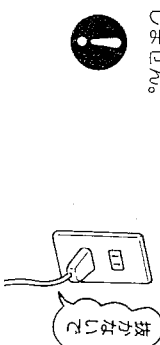


- 電源コードを引っばってプラグを抜かないでください。
- コードを引っばると断線して発熱や発火の原因となる場合があります。



凍結予防について

- この機器には、水の凍結による機器の破損を防止するため、「凍結予防機能」が内蔵されています。「凍結予防機能」を行う期間中は、緊急の場合以外は電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜いたり、ガス栓を閉めると作動しません。



- 凍結予防機能は、給水・給湯・ふろの配管・バルブ類は予防できません。必ず保温材か電気ヒーターを巻くなどの措置をとってください。

設置状態の確認

- 排気口からの排ガスによって加熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を置かないでください。



安全に正しくお使いいただくために

機器コード
522216913181
監視番号
監視番号

お願い

ガス事故防止

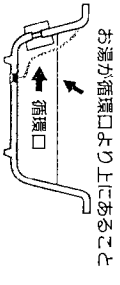
- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。
- 使用後及び、お出かけやおやすみの際には、消火を確認してください。

使用上の注意

- 補助具は、機器用の付属品あるいは指定の物以外は使用しないでください。
- 薬用入浴剤や洗剤のご使用について硫黄、酸、アルカリを含んだ薬用入浴剤や洗剤は熱交換器等が腐食する原因となりますので使用しないでください。
- 飲用にお使いのときは朝一番などのように長時間使わなかった後、使い始めのぬるいお湯(洗面器一杯程度)は雑用水として使い、その後飲用水としてお使いください。



- 追いだきするときには、浴槽の水位が循環口より上にあることを確認してください。水位が循環口より低いと、機器は停止します。



- 入浴時の注意
浴槽の循環口をタオルなどでふさぐと循環不良となり、お風呂が沸かなくなります。



雷時の注意

- 雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。この場合は機種によっては、すべての表示が消灯しますので、設定し直してください。



リモコンの注意

- (1)リモコンは、子どもがいたずらしないように注意してください。
- (2)リモコンには、水をかけないでください。浴室リモコンは防水タイプですが、故障に水をかけないでください。



(3)リモコンは分解しないでください。



特監法対象機器

この機器の設置工事及び変更工事は、法律「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」に基づいて行い、工事後、器具（機器本体）に法定のステッカー（表示ラベル）を張り付けることになっておりますので確認してください。

家庭用以外に使わない

- 本機器は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。いちじるしく機器の寿命が縮まります。

停電時の使用方法

- 使用中万一停電した場合は、安全に停止します。再通電した時はスイッチを入れ直してください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、万一ガス漏れを防止するためガス栓を閉めておいてください。



冬の凍結による破損防止について

- 長時間使用しない場合は、凍結予防のため浴槽の水を抜いてください。
- 凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。



- 再使用の場合は凍結かどけたあと、すべての給湯栓から水が出るのを確認し、機器及び配管から水漏れのないことを確認してください。



設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。
 - ①機器は水平な所（確実に設置できる所）に設置してあること。
 - ②棚の下など落下物の危険の心配がないこと。
 - ③カーテンや燃えやすいものがそばにないこと。

安全4